

2024年8月24日(土)

ごみの減量を考える市民ミーティング報告会(川西市)

ごみ減量から考える明日の暮らし

～愛する川西市の環境を未来の子供たちに手渡すために～

(1)ごみ削減をめざす世界の潮流とごみ行政の現状

エコロジカル・フットプリントから見た地球環境前借り生活

持続可能な社会の実現のために、「めざせ脱炭素／自然共生／循環型社会」

国際的な潮流:SDGs×循環型社会、リサイクル社会⇒サーキュラー・エコノミーへ

地球規模の目標と地域循環共生圏

(2)なぜごみを減量する必要があるの？

資源制約／環境制約

気候変動緩和策、最終処分場の逼迫、処理コスト負担の不公平性……

ごみ減量施策は三位一体「心・技・体」で

日本の循環型社会形成推進基本法体系、廃棄物の現状とこれからの課題

外国のごみ削減施策

(3)有料化は本当に効果があるの？

有料化の効果は「あります」

先行自治体(東京都日野市)の事例に見る効果継続の理由:合意形成と制度設計

「ごみ減量化」がもたらす効果は「意識する」「税金負担の不公平性の是正」「気候変動対策;CO₂削減」

(4)明日の川西の「まちの姿」と「暮らし方」をみんなで考えていきましょう

川西市のよりよい環境を未来の子供たちに手渡すために

どんなまちをめざしたいか、

そのためにはどんな暮らし方をすればいいか、

「ごみの減量」についても、川西ならではのやり方を、

様々な立場の人(市民／事業者／行政)が一緒に考え、

パートナーシップで進めていきましょう

花田真理子

(川西市廃棄物減量等推進審議会会長)

(大阪府立環境農林水産総合研究所)